製品安全文化の担い手は「あなた」です！

PL検定®

協賛：一般社団法人　通販エキスパート協会

PL 対策の知識を身につけ、社会の求める人材になりませんか。

平成 7 年施行の消費者保護の法律「製造物責任（PL）法」以後、国は消費者保護政策に取り組み、「製品安全文化の醸成」を大きな柱として消費者庁に監督権をゆだね、事業者の監督、消費者への事故情報開示による事故再発防止を進めています。
しかし、その対策に関する教育は個々の事業者等に委ねられ、PL に関する専門教育を受ける場はほとんどありませんでした。
このような背景を受け、当協会ではこれからの時代を担う大学生や、現役社会人のコンプライアンス教育の一環として「PL 検定」を実施しています。
この検定を通し、最新のスキルをご自身のキャリアに加え、企業の抱えるリスク回避、消費者教育のリーダーになってください。

この検定は、学生や主婦などの消費者教育から事業者の社員教育、業界団体等の会員に向けた教育、専従者教育などにご利用いただいています。

【対象者】
大学生、専門学校、就職活動を行う予定の学生、その他一般社会人
（障害のある方はご相談ください）

仙台の東北工業大学で始まったデザインを学ぶ学生向けの講義

↑事前講習（板橋）（一般事業者向け）の受講風景です。製品安全、品質管理、法務担当、コールセンター、デザイナー、コンサルティング、保険代理店などが参加しています。
※事前講習は無料です。

検定の内容（詳細はホームページに掲載しています）

1. 製品事故予防を通し CSR やコンプライアンスを学ぶ
2. 製品事故予防からリスクマネジメントの概念を学ぶ
3. 具体的な製品事故予防の方法を学ぶ
4. 取扱説明書の基本や専門知識を学ぶ
5. 事故に遭遇したときの対応を学ぶ
6. その他、PL 対策全般について学ぶ

上記の内容について検定試験を実施し、合格者は当協会の準会員（3 級）・正会員（2 級）として登録、資格証明やスキルアップの指導を行います。

費用など（下記検定費用は税別で表示しています）

3 級（準会員）　一般 10,000 円　学生 5,000 円
2 級（正会員）　50,000 円（準会員の場合 35,000 円）
※事前講習として所定の履修単位（90 分 2 回）が必須です。
※テキスト等は当協会の『最新！ PL 対策解説書 2011（800 円税込）』、『取扱説明書ガイドライン 2011 年版（3 級は第 1 章無料 WEB 版、2 級は第 1 章から第 3 章までの冊子 3,800 円税込）』が必要です。
※1 級はインストラクターで、一般受付はありません。
※翌年から年会費が発生します。
※検定開催地：東京、仙台、大阪、新潟他

JTDNA®
特定非営利活動法人　日本テクニカルデザイナーズ協会
■詳しくは上記 WEB サイトをご参照ください。
■お問い合わせはメールで：　c-japan@jtdna.or.jp

詳しくは▶▶

2012.04.01

あなたも製品安全文化の担い手に!

JTDNA®

PL検定®受検のご案内

① セミナーを受講します

② 受講印が押された「申込書」を受け取ります。

③ 前節と後節の印が揃ったら、申し込みます。

セミナーは前節と後節の受講が必要です。前節と後節の日程が前後したり、それぞれ別の開催地での受講も有効です。開催日程は、下記のサイトでご確認ください。

jtdna セミナー 検索

検定は、東京、大阪、仙台、新潟他で開催しています。開催月予定は、検定サイトでご確認ください。

PL 検定 検索

●検定方法●

語句選択問題、正誤選択問題、記述式問題が出題されます。

３級６０分（準会員）

２級９０分（テクニカルデザイナー、PLアドバイザー）

それぞれ、１００点満点、８０点以上で合格とします。指定テキストの持ち込みを許可します。

１級はインストラクター資格で、一般受付は有りません。

●指定テキスト●

【共通（2級、3級）】

・「最新！PL対策解説書２０１２」　　８００円

・製品安全（PL対策）セミナーでの配布資料

【2級（テクニカルデザイナー、PLアドバイザー）】

・「取扱説明書ガイドライン２０１２」　3,800円

【3級（準会員）】

・「取扱説明書ガイドライン２０１２web版」（無料）

当協会サイトよりダウンロードしてください。

テキストのお求めは、セミナー会場、又は協会サイトより申込書をダウンロードして、FAXでお申し込みください。

jtdna 検索

２０１１年度合格者からの応援メッセージ

リスクマネジメント世界の入口です。

基本的な、確かな、リスクマネジメントを基礎においていないと、どんなに誠実一筋に、商売を上手く行って、利益を得ても、一瞬のうちに積み上げげた利益が吹っ飛び、大きな負債を負うことが多々あります。

今回年金運用で大問題を起したAIJ事件や、化粧石けんでアレルギー発症事件がまさにそうです。

こうした事件のことを私達は決して他人事と考えてはいけません。

リスクマネジメントは全てにおいて、基礎となります。基礎がない組織は、商売そのもの、経営そのもの、組織運営そのものが、行き詰まります。

リスクマネジメントの基本をＰＬの視点から、多くの会社経営者にヒントとして伝えて行くという、使命の第一歩を、ぜひＰＬ検定の合格を通じて果たしていって欲しいと願います。

PLアドバイザー

仙台市在住　　尾崎洋二（保険代理店経営）

http://bcp-pl.com/

「85Point以上の取説」を作ります。

ＰＬ検定は、ただ単なる知識を問うものだけでなく、自分で考え、記述する設問もあり、非常に為になりました。

私は印刷会社に勤めるものとして、「表示・表記」を身近に感じていましたが、ＰＬ対策を通してその重要性を理解し取扱説明書をはじめとする「表示・表記」の見直しが地場の事業者の活性化につながると確信し、日々の業務に取り組んでいます。

ＰＬ検定は「正しいＰＬ対策」を始めるスタートです。一緒に頑張りましょう！

テクニカルデザイナー

新潟県在住　　小林孝志（印刷会社勤務）

●受験者のためのコミュニティ

過去問題と正答、練習問題が用意されています。事務局からの連絡も、このコミュニティを通じて行われます。

①協会 SNS に登録してください。

・協会公式サイトよりお申し込みください。事務局から招待メールが送られます。

②SNS 内 PL 検定コミュニティに登録してください。

特定非営利活動法人　**日本テクニカルデザイナーズ協会**

〒171-0021　東京都豊島区西池袋 3-22-5 パークスビル 2F

Tel　03-5875-6175　email c-japan@jtdna.or.jp　　http://www.jtdna.or.jp

2012.04